第22回 豊田一男 作品展

蝋画と油彩で描く、

青と赤の世界

2026年1月9日(金) ~ 2月1日(日)



「レクイエム·青」 1962 年作品 サイズ F120 油彩

- ・会 場 道の駅 くらぶち小栗の里「展示室」(1階) 《住所:群馬県高崎市倉渕町三ノ倉 296-1》
- •開館時間 午前9時 ~ 午後5時
- ▶入場料 無料

Kazuo Toyoda Art Exhibitior

•主 催 高崎市



ホームページ

第22回 豊田一男 作品展 蝋画と油彩で描く、青と赤の世界

豊田一男画伯は 1909 年に札幌に生まれ、翌年には本籍地である旧倉渕村に戻り、高崎北小学校、高崎中学校(現・高崎高校)に在学し、数年の松江市での教師生活と2度の戦争への出征を除いた生涯の大部分を高崎市で過ごしました。 今回の作品展は収蔵作品の中でも、青色と赤色が鮮やかでサイズが大きな蝋画作品と油彩作品を展示いたします。 会場で、「豊田一男画伯」の"魅力"をお楽しみください。



「あを」 1968 年作品 サイズ F120 蝋画



「たま乗り」 1976 年作品 サイズ F100 油彩





「黒い海」 1975 年作品 サイズ F100 油彩



「あか」 1968 年作品 サイズ F120 蝋画



「レクイエム·赤」 1972 年作品 サイズ F40 蝋画